

平成 18 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 ホソカワミクロン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 細川 益男
本 社 所 在 地 大阪府枚方市招提田近 1 丁目 9 番地
コ ー ド 番 号 6 2 7 7 東証・大証第一部
問 合 せ 先 取締役 荒川 隆
TEL 072-855-2226

能力倍増の気流分級機構内蔵微粉碎機 ACM-30H 発売開始のお知らせ

この度、弊社のメイン粉碎機のひとつである気流分級機構内蔵型微粉碎機 ACM パルベライザの処理能力の倍増と粉碎性の飛躍的向上、低騒音性、分解清掃性等の向上を目指した改良型 ACM-30H を開発いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本改良機は 11 月 7 日(火)から開催される「国際粉体工業展 2006」に展示するとともに、「新製品発表技術説明会」を行い、販売活動を開始いたします。

1. 新型気流分級機構内蔵型高速回転式衝撃粉碎機の仕様

名 称 : ホソカワ/マイクロ ACM パルベライザ
型 式 : ACM-30H 型
最大回転数: 粉碎ロータ 6, 600rpm (従来機 4, 500rpm)
分級ロータ 5, 400rpm (従来機に同じ)
動 力 : 粉碎 22kw、分級 5.5kw (従来機に同じ)
概略重量 : 約 1, 100kg (従来機 約 1, 000kg)
騒音レベル : 85~90dB(特に高周波数帯域を低減) (従来機 約 100dB)

2. 詳細内容

ACM パルベライザそのものは、当初、粉体塗料用として開発された微粉碎機ですが、分級機構を内蔵していることから優秀な粉碎性能や製品粒度調整が容易なこと、また高温を嫌う原料に向くといった特長が認められ、現在では樹脂、化学薬品、食品、農薬、ミネラル等、幅広い分野で用いられ、これまで 2, 000 台以上の納入実績を誇る弊社のベストセラー粉碎機のひとつです。

新製品 ACM-30H 型は、近年の市場ニーズに答えるため、内部構造の大幅チューニングを実施し、粉碎性能、処理能力、低騒音性、分解清掃性等の性能のさらなる向上を実現した新型機です。

例えば、本機は従来機に比べて粉碎ロータの周速度を従来機の 30% アップした結果、従来機では約 7 ミクロン (μm) が限界であった重炭酸カルシウムの粉碎の場合、4 ミクロン台まで微粉碎することができるようになりました。

また、その処理能力も 2 倍以上に向上いたしました。

(当社テスト実績: 粉体塗料、トナー、乾燥おから、等)

3. 販売戦略

この新製品 ACM-30H は、上記の特長がより生かせる、粉体塗料業界、トナー業界、食品業界を中心に拡販を図ってまいります。

- ・初年度販売目標 : 10 台~15 台
- ・販売価格(単機) : 1, 800 万円/台

以上